

としょかん つうしん

11月号



日本のむかしばなしを集めました。
秋の夜長、ご家族そろって…いかがですか。



「ふくろうのそめものや」

年少くらいから

松谷みよ子／ぶん 和歌山静子／え 童心社

昔々、からすは真っ白でした。
他の鳥たちのカラフルな色がうらやましくて、染物屋のふくろう
をたずねたからすでしたが…。
切り絵調の絵が印象的な昔ばなしです。



「いっすんぼうし」

年中くらいから

いしいももこ／ぶん あきのふく／え 福音館書店

子どもがほしかったおじいさんとおばあさんに、おやゆびほどの
男の子が授かりました。
いっすんぼうしと名づけられた男の子は、やがて都をめざして
旅に出ます。ぶじ都にたどり着いたいっすんぼうしに、一体何
が起きたのでしょうか。



「はちかづきひめ」

年長くらいから

長谷川摂子／再話 中井智子／絵 福音館書店

観音様のお言葉どおりに、頭にはちを被って育つ女の子の
物語。
近所の子どもたちにはからかわれたり、お母さんが亡くな
ったり、彼女には数々の不幸な出来事が起こりますが、
最後にはあっと驚く結末が待っています。

取手市立図書館のホームページでも公開しています。